

5 水道用水供給事業の業務状況

(1) 事業の概要

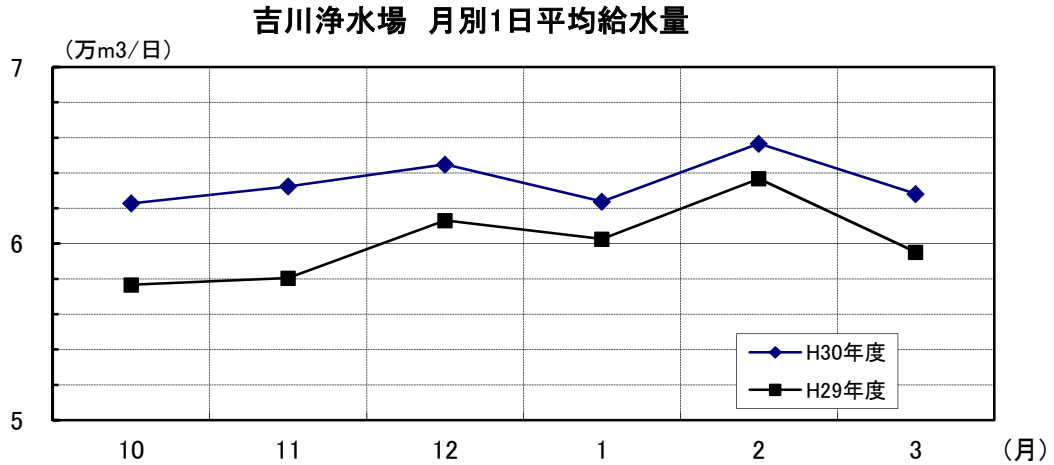
各市町が行っている水道事業への供給事業として、水道水の広域的、安定的な供給を行うため、湖南水道用水供給事業を行っています。

水道施設名	給水開始	給水先	給水人口
吉川浄水場 給水能力 81,100 m ³ /日	昭和 53 年 8 月	近江八幡市、草津市、 守山市、栗東市、 甲賀市、野洲市、 湖南市、東近江市、 日野町、竜王町	697,338 人 (H31.3.31 現在)
馬淵浄水場 給水能力 82,700 m ³ /日	昭和 54 年 11 月		
水口浄水場 給水能力 35,000 m ³ /日	昭和 59 年 6 月		

○給水状況

①吉川浄水場

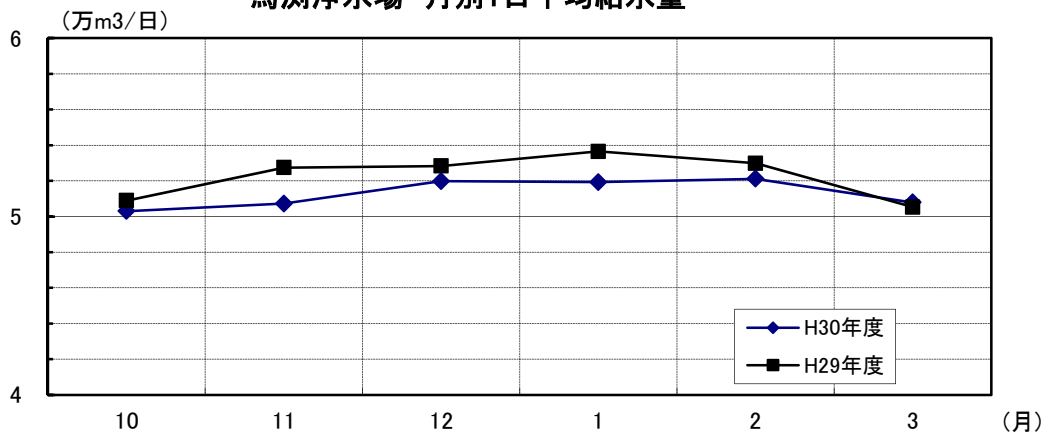
平成 30 年度下半期の給水状況は、1 日平均給水量 63,441 m³ となっています。
1 日平均給水量を前年度同期と比較すると、3,412 m³ (5.7%) 増加しました。



②馬淵浄水場

平成 30 年度下半期の給水状況は、1 日平均給水量 51,295 m³ となっています。
1 日平均給水量を前年度同期と比較すると、961 m³ (1.8%) 減少しました。

馬淵浄水場 月別1日平均給水量

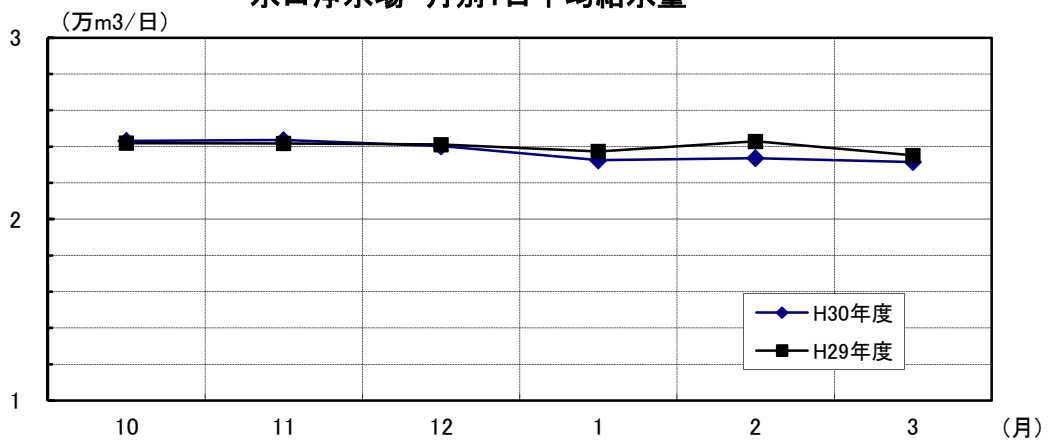


③水口浄水場

平成 30 年度下半期の給水状況は、1日平均給水量 23,748 m³となっています。

1日平均給水量を前年度同期と比較すると、251 m³ (1.0%) 減少しました。

水口浄水場 月別1日平均給水量



○建設改良事業の状況

①吉川浄水場

平成 30 年度下半期は、吉川浄水場耐震対策詳細設計業務や吉川浄水場電源装置更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

②馬淵浄水場

平成 30 年度下半期は、南津田導水ポンプ場水質測定棟建築工事や馬淵浄水場中央監視制御装置更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

③水口浄水場

平成 30 年度下半期は、水口浄水場ポンプ電気設備更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

平成31年2月定例会議において、事業収益については給水収益の増加等により112,409千円の増額補正を、事業費用については業務費の減少等により266,515千円の減額補正を行いました。また、企業債の減少等に伴い資本的収入を206,718千円、工事費の減少等に伴い資本的支出を234,311千円、それぞれ減額補正しました。

○平成30年度予算の執行状況

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
水道用水供給事業収益	5,063,100	—	112,409	5,175,509	5,144,981	99.4
営 業 収 益	4,746,488	—	90,630	4,837,118	4,806,475	99.4
営 業 外 収 益	316,612	—	21,779	338,391	338,506	100.0
水道用水供給事業費用	4,468,100	—	△ 275,077	4,193,023	4,133,311	98.6
営 業 費 用	4,205,897	—	△ 309,860	3,896,037	3,844,046	98.7
営 業 外 費 用	262,203	—	34,783	296,986	289,265	97.4

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
資 本 的 収 入	254,300	—	△ 206,718	47,582	47,582	100.0
企 業 債	210,000	—	△ 210,000	—	—	—
補 助 金	4,700	—	3,368	8,068	8,068	100.0
出 資 金	39,600	—	△ 86	39,514	39,514	100.0
資 本 的 支 出	2,813,300	456,990	△ 238,588	3,031,702	2,836,354	93.6
建 設 改 良 費	1,850,462	456,990	△ 216,928	2,090,524	1,895,178	90.7
企 業 債 償 還 金	895,470	—	△ 13,500	881,970	881,969	100.0
固 定 資 産 購 入 費	67,368	—	△ 8,160	59,208	59,207	100.0

(注) 1 補正予算額は、平成30年11月定例会議および平成31年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、給水収益の減少等により、対前年度比1.8%減少の4,788,481千円となりました。一方、事業費用は、減価償却費等の増加等により、対前年度比1.1%増加の3,910,922千円となりました。この結果、純利益は前年度より131,449千円減少し、877,559千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	平成30年度 決算額 (A)	平成29年度 決算額 (B)	比 較 増 減		
			(A)－(B)	(A)/(B) %	
水道用水供給事業収益	4,788,481	4,877,137	△	88,656	98.2
営 業 収 益	4,450,440	4,522,736	△	72,296	98.4
営 業 外 収 益	338,041	354,401	△	16,360	95.4
水道用水供給事業費用	3,910,922	3,868,129		42,793	101.1
営 業 費 用	3,758,737	3,717,385		41,352	101.1
営 業 外 費 用	152,185	150,744		1,441	101.0
当 年 度 純 利 益	877,559	1,009,008	△	131,449	87.0

②財務状況

平成30年度末の総資産は、前年度より115,564千円(0.2%)増加して55,076,002千円、また、負債は801,509千円(4.7%)減少して16,420,341千円となり、資本は917,073千円(2.4%)増加して38,655,661千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成30年度 決 算 額	平成29年度 決 算 額	比較増減	科 目	平成30年度 決 算 額	平成29年度 決 算 額	比較増減
固定資産	43,192,337	43,922,624	△ 730,287	固定負債	9,613,660	10,440,598	△ 826,938
流動資産	11,883,665	11,037,814	845,851	流動負債	1,902,945	1,597,320	305,625
				繰延収益	4,903,736	5,183,932	△ 280,196
				負債合計	16,420,341	17,221,850	△ 801,509
				資本金	31,361,037	30,388,410	972,627
				剰余金	7,294,624	7,350,178	△ 55,554
				資本合計	38,655,661	37,738,588	917,073
合 計	55,076,002	54,960,438	115,564	合 計	55,076,002	54,960,438	115,564

③企業債の状況

平成31年3月31日現在の企業債の現在高は8,865,631千円です。

(3) 令和元年度の事業および予算の概要

清浄な水道水の供給により公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、本年度は8市2町に1日平均132,301 m³の水道用水を供給する予定としています。

本年度については、馬淵浄水場日野ライン管路更新工事や水口浄水場送水ポンプ電気設備更新工事等を前年度に引き続き行うとともに、吉川浄水場耐震対策工事等に着手することとしています。

○令和元年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
水道用水供給事業収益		5,089,100
	営業収益	4,799,110
	営業外収益	289,990
水道用水供給事業費用		4,455,600
	営業費用	4,138,466
	営業外費用	317,134

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
資本的収入		105,000
	補助金	105,000
資本的支出		1,999,000
	建設改良費	1,214,927
	企業債償還金	746,587
	固定資産購入費	37,486

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。